

**公益社団法人 大阪府臨床検査技師会**  
**平成 28 年度第 12 回（3 月）理事会 議事録**

- ◇ 日 時： 平成 29 年 3 月 9 日（木） 午後 7 時 00 分～8 時 30 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- ◇ 出席者： 竹浦、吉本、田畑、井戸田、酒井、清水、出野、山田、山西、杉山、増田、久保田、  
上田、梶、井口、岡本、安保、柴監事、荒木監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 高田
- ◇ 議 長： 竹浦

**【 討議内容 】**

**I. 行動報告（2 月分）**

別紙参照

**II. 経過報告**

1. 日臨技関係

特になし

2. 事務局

〈総務部〉2 月 15 日（水）に部会を開催した。

- ・ 定時総会に係るスケジュールについて検討した。
- ・ 賛助会員施設の臨床検査技師の取り扱いについて検討した。
- ・ 「年輪Ⅵ」の発行について検討した。
- ・ 次年度の委員継続について確認した。
- ・ 大臨技ニュース 2 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを随時更新した。

〈会計部〉2 月 15 日（水）に部会を開催した。

- ・ 1 月度収支計算書を作成した。
- ・ 事務員 2 月給与を送金した。

〈渉外部〉2 月 21 日（火）に部会を開催した。

- ・ 大臨技・大放技合同フォーラムの開催報告を行った。
- ・ 献血推進活動の開催報告を行った。  
受付数 71 名、採血数 60 名（内訳：400mL 献血 58 名、200mL 献血 2 名）
- ・ 府民健康フォーラム委員会の報告を行った。
- ・ 平成 28 年度がん検診フォーラムの進捗状況について説明を行った。
- ・ 来年度事業について検討した。

3. 事業局

〈情報組織部〉2 月 10 日（金）部会を開催した。

- ・ 第 1 回大臨技医学検査学会および技師長会の役割分担について確認した。
- ・ 「新人の集い」で映写する再現ビデオの内容について討議した。

〈地区事業部〉2 月 16 日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。

日時：平成 29 年 3 月 18 日（土）14：00～16：30、場所：大阪市住まい情報センター3 階ホール  
内容：①AI について（NEC 担当者）、②技師会報告（竹浦会長）  
施設連絡者宛に葉書を送付した。

3月の部会で資料100部準備をする。

- ・マタニティーカーニバル2017について検討した。

日時：平成29年6月3日（土）・4日（日）、場所：インテックス大阪

4D超音波診断装置借用願いを各メーカーへ送付した。

骨密度測定装置度はオリックスからレンタルする。

〈学術部〉2月28日（火）に部会を開催した。

- ・理事会報告を行った。
- ・臨床化学検査部門と免疫血清検査部門を統合した際の新しい名称について検討した。
- ・平成29年度「新人の集い」各部紹介の原稿依頼を行った。

### III. 他、報告

1. 「年輪VI」の発行について（酒井常務理事）
  - ・原稿校正作業や印刷会社との調整等で遅れているため、発行予定日を4月1日とした。
2. 日臨技からの病棟業務実施施設調査依頼について（竹浦会長）
  - ・対象施設として近畿大学医学部附属病院に依頼した。
3. 第1回大臨技医学検査学会抄録集における広告掲載漏れについて（竹浦会長）
  - ・学会抄録集において和光純薬工業株式会社の広告掲載漏れがあった。
  - ・当件について、謝罪すると共に次回の同学会抄録集に掲載することとし、今後は十分なチェック体制を取るようにする。
4. 施設からの抗議文への対応について（竹浦会長）
  - ・会員所属施設より当会に対し、当会理事から当該施設に所属する会員に送ったメール内容に関して抗議があった。これに対し同理事は必要な謝罪対応をしており、理事会としては同理事を嚴重注意とした。
5. 第57回日臨技近畿支部医学検査学会広報チラシについて（吉本副会長）
  - ・第57回日臨技近畿支部医学検査学会より広報チラシの配布依頼があったため、大臨技ニュース5月号に同封する。
6. がん検診フォーラム2017について（清水理事）
  - ・3月11日（土）に阪急うめだホールにて開催される「がん検診フォーラム2017」のマニュアル案に沿って説明があった。
7. 平成29年度定時総会における感謝状表彰候補者の推薦について（吉本副会長）
  - ・標記候補者がいる場合、4月5日（水）までに推薦状を提出し、4月13日開催の理事会で審査する。
8. 理事候補届及び理事候補者推薦届について（吉本副会長）
  - ・平成29・30年度理事候補者は現理事が継続する場合も含め、3月23日までに「理事候補届出書」を提出する。
  - ・平成29・30年度理事候補者を推薦する場合は、3月23日までに、推薦理由（400～800文字程度）を含む「理事候補者推薦届出書」を提出する。
9. 日臨技からの推薦依頼について（吉本副会長）
  - ・日臨技から第3回「山上の光賞（さんじょうのひかりしょう）」候補者の推薦依頼があったが、今回は該当者無しとする。
10. その他
  - ・平成29年度大臨技会員証見本と平成29年度登録学生カード見本の提示と説明があった。
  - ・第1回大臨技医学検査学会の収支報告（仮）の提示と説明があった。
  - ・3月18日（土）開催予定の大臨技施設連絡者会議について説明があった。

- ・日臨技役員候補者選出委員の任を吉本副会長に依頼した。

#### IV. 議 題

1. 平成 29 年度予算案の修正について（杉山理事）
  - ・2月理事会で承認された平成 29 年度予算案において、「がん検診フォーラム」の事業費 150 万円を追加した予算案について協議し、承認された。
2. 平成 29 年度事業計画書等の提出について（酒井常務理事、柴監事）
  - ・大阪府に提出する「平成 29 年度事業計画に係る提出書」について説明があった。
  - ・各部門において内容を確認し、追加・修正があれば 3 月 17 日（金）までに報告し、校正後、3 月 27 日（月）に大阪府へ電子申請することとした。
3. 定款変更案について（竹浦会長）
  - ・以下の変更案（下線部分）について承認され、平成 29 年度定時総会の議案として上程することとした。
    - ①第 13 条
      - 現 行：定時総会は、毎事業年度終了後 2ヶ月以内に 1 回開催する。
      - 変更案：定時総会は、毎事業年度終了後 3ヶ月以内に 1 回開催する。
    - ②第 20 条・第 2 項
      - 現 行：理事のうち 1 名を会長、2名以内を副会長、3 名以内を常務理事とする。
      - 変更案：理事のうち 1 名を会長、3名以内を副会長、3 名以内を常務理事とする。
4. 平成 29 年度定時総会議案書について（酒井常務理事）
  - ・平成 29 年度定時総会議案書案の説明があり、内容について承認された。
  - ・4 月 20 までに作成し、全正会員に送付する。
5. 就職フェア後援名義について（竹浦会長）
  - ・大阪慈慶学園が 5 月 18 日（木）に開催する「就職フェア 2017」の後援について承認された。
6. 第 69 回保健文化賞の推薦について（吉本副会長）
  - ・大阪府より第 69 回保健文化賞候補者の推薦依頼があったが、締切日が 3 月 13 日であり、準備期間が無いため今回は候補者無しとした。
  - ・今後、各賞の募集期日に合わせたスケジュールを作成し候補者を選出することとした。
7. 学術部新規部門の名称について（井戸田常務理事）
  - ・学術部において臨床化学検査部門と免疫血清検査部門を統合し、「免疫化学検査部門」の名称に変更することが承認された。
8. 平成 29・30 年度監事の選出について（竹浦会長）
  - ・平成 29・30 年度の監事として現職の柴監事および荒木監事を選出することが承認された。
9. その他
  - ・輸血検査部門より「輸血学基礎実技」と「輸血学中級実技」の共催申請があり承認された。
  - ・大臨技事業の開催日として定められている第 3 土曜日に開催する他団体事業の後援申請が承認された件について意見があった。対策として、今後は理事会において内容確認し判断して行くこととした。
  - ・元会長の朝山氏から依頼があり、「医療関連サービス振興会」の事務局として当面の間、当会事務所を住所地として使用することが承認された。

以上